

令和3年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1006

施設名	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
施設の設置目的	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 実施施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東り いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数（単位： 人 ）	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	45,000	上期の実績値 11,992

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3（上期）	R3（通期）
	来館者数（人）		34,461	50,863	40,902	39,549	21,716	11,992
貸し室稼働率（%）		56	54	50	53	46	46	
延べ事業開催回数（回）		35	55	44	41	36	18	
延べ事業参加者数（人）		7,472	15,469	12,404	12,152	6,720	3,448	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		令和元年度（2019）	令和2年度（2020）	令和3年度（2021）計画	令和3年度（2021）実績（上期）	
収入	使用料収入	7,789	4,638	6,326	4,240	
	事業収入	10,389	7,024	7,253	1,423	
	その他	14,641	11,080	5,686	0	
	指定管理委託料	89,465	90,671	88,290	42,444	
	①合計	122,284	113,413	107,555	48,107	
支出	維持管理	光熱水費	12,229	10,933	11,828	5,745
		清掃等委託料	22,080	22,235	21,671	9,658
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,327	2,884	1,500	1,191
	運営	人件費	44,785	44,867	47,935	20,008
		事業等経費	31,201	21,625	18,202	5,745
		その他	6,661	6,614	6,419	3,353
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計		119,283	109,158	107,555	45,700	
純収支（①－②）		3,001	4,255	0	2,407	

		H28	H29	H30	R元	R2	R3（上期）
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉	市の収入	1,978	1,863	1,860	1,806	1,730	965
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	118,192	107,704	101,150	112,649	127,174	42,700
	（内、指定管理委託料）	94,108	90,826	92,227	89,465	90,671	42,444
	実質経費（歳出－歳入）	116,214	105,841	99,290	110,843	125,444	41,735

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	コロナ感染症予防対策として公演毎に、職員によって客席やロビーの清掃・消毒を行っている。換気の観点から、ホール空調を常に稼働させる必要があるが、ホール内の温度を体感でチェックし、熱源のオン・オフでこまめに室温調整している。	B	職員により適切に施設内のコロナ感染症予防対策が講じられている。また、施設利用の快適さを保つため室温管理も適切に行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	緊急事態舞台芸術ネットワークのオンライン研修で舞台芸術関係のコロナ予防対策の情報を得ている。また財団の一般職研修に対象者はもれなく参加している。	B	舞台芸術関係のネットワークを利用し、コロナ予防対策の情報入手に努めるなど適切な対応に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防災・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	アリオ管理組合と連携し、緊急時に備えた防火・防災体制をしいている。	B	緊急時対応に関して、防火・防災体制が整備できている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	共催や提携・協力公演においても劇団にアンケートを依頼し、施設へのニーズはないかチェックしている。利用者からの意見は職員全員で周知し、対応を相談している。	B	利用者ニーズを的確に把握し、サービス向上に向けての体制が整備できている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B		未就学児も楽しめる公演の実施、シニア層に適した講座の提案などに力をいれている。	
	施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B				
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	利用者の利便性のため、DM発送よりもメールマガジンの受信を推奨している。ツイッターで公演の情報や当日券情報など随時発信している。	B	メールマガジンやツイッターを通して、施設情報に関する内容をリアルタイムに発信できている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切な経理処理により文化庁の助成金の交付確定を得ている。	B	助成金の確保に努め、適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス対策を講じ、利用者に対して安心して安全な施設提供を行いながら、こどもから大人までの幅広い年齢層向けの公演や講座事業を実施し、利用者満足度向上を進めていることを評価したい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和3年 4月 1日～令和 3年 9月 30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	次回公演がある場合はもう少し安い価格設定でお願いします。親子券など(かえるの?王子さま)	大人2000円、子ども1000円と無理な金額ではないため、金額設定を下げるより満足度を上げるよう努めます。
回答者数	758	本公演は舞台と客席最前列との段差がなかった為、近く感じたと思われます。2m以上の間隔はとっていましたが、お客様が不快に思わないよう配慮いたします。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置